

あれもやりたい、これもしたい。新学期は期待で胸が膨らむ。語学テキストが最も売れる時期と聞いている。

自分をもっと成長するには、どうしたらいいか。先ごろ東大野球部を指導した桑田真澄さん(現解説者)は、巨人入団時、ウォーミングアップのダッシュでも、ひと工夫したという。

人より手前からスタートして、人より少し先をゴールとした。トスバッティングでは、打者役が通常足を地につけているところに目を付け、つま先立ちで投手役からのボールをトス打ちした。

犠打で知られる川相昌弘さん(現巨人ヘッドコーチ)は遊撃の守りで工夫をしていた。打者ごとに守備位置を変える動きを点検。三塁手寄りへの移動を右へ直線の動きではなく、やや斜めに動くように変えてみた。すると打者の目には守備位置の変更が分からなくなるようだ。ヒットだと喜んで川相選手がそこで守っていて打者はアウト。

桑田さんも川相さんも体には恵まれなかったが、プロの第一線で長く活躍してきた。同じグラウンドにしながら、ちょっとのことで、レギュラーをつかむ人、のがす人にわかれる。体の大小は違っても1日24時間はだれでも同じである。

「工」には手間、暇との意味がある。手間暇かけた、いいモノには汗のにおいがする。

新しい学生生活は、どんなにおいがするのだろうか。(編集長 久保田茂信)

◎取材協力

各学部事務室	学員会
学事部	学友会
学生部	ラグビー部
国際センター	準硬式野球部
図書館	応援団
通信教育部	女子陸上競技部 ほか

◎写真提供&協力

中大スポーツ新聞部

◎学生記者

梶原麗奈	福田紗友里
中野由優季	武内優里子
宮寺理子	関いづみ
加藤静香	矢嶋万莉子
佐武祥子	佐伯綾香
三島薫	山口萌絵
藤森皓子	田中佑樹
熊谷百夏	晝間祐亮
渡辺紗希	齋丸仁志
山下緑	白倉隆之介
石崎春日子	今井秀彰
中田実希	竹田響
田中未来	澤田紫門
山口莉奈	(順不同)
鈴木あきほ	



2013 春号 NO.231 2013年(平成25年)4月1日発行

発行 中央大学広報室
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

編集担当 『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048